

平成 2 6 年度

決 算 報 告 書

自：平成 2 6 年 4 月 1 日

至：平成 2 7 年 3 月 3 1 日

国立大学法人京都教育大学

平成26年度 決算報告書

国立大学法人京都教育大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,602	3,815	213	(注1)
施設整備費補助金	179	211	31	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	81	76	△ 5	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	22	22	-	
自己収入	1,225	1,206	△ 19	
授業料、入学料及び検定料収入	1,163	1,114	△ 49	(注4)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	62	92	30	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	157	157	-	(注6)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	3	3	(注7)
計	5,265	5,489	224	
支出				
業務費	4,816	5,094	278	
教育研究経費	4,816	5,094	278	(注8)
診療経費	-	-	-	
施設整備費	201	233	31	(注9)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	81	76	△ 5	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	157	162	5	(注11)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	11	11	-	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	5,265	5,574	309	
収入-支出	-	△ 85	△ 85	

○予算と決算の差異について

- (注1) 追加で予算措置があったことと、前期より繰り越した運営費交付金を今期執行したことにより、予算額に比して決算額が213百万円多額となっています。
- (注2) 追加で予算措置があったため、予算額に比して決算額が31百万円多額となっています。
- (注3) 当初予定よりも交付額が減少したことにより、予算額に比して決算額が5百万円少額となっています。
- (注4) 在学者の減、入学者の減、受験生の減により、予算額と比して49百万円少額となっています。
- (注5) 自己収入の増により、予算額と比して30百万円多額となっています。
- (注6) 受託事業の増加、寄附金の受入減などにより、予算額と比して2百万円多額となっています。
- (注7) 新たに承認された平成25年度目的積立金を執行したことにより、予算額に比して決算額が3百万円多額となっています。
- (注8) 女子寮改修工事の早期竣工、給与改定による人件費増などにより、予算額に比して、278百万円多額となっています。
- (注9) (注2)と同様の理由で、予算額と比して31百万円多額となっています。
- (注10) (注3)と同様の理由で、予算額と比して5百万円少額となっています。
- (注11) 受託事業の増加、寄附金の執行額の増により、予算額と比して7百万円多額となっています。